

平成26年
10月15日
第11号

ニュースレター

埼玉県退職校長会

責任者/会長 清水 章夫
編集/研究調査部

◎平成26年度会員数・新入会員数 () 内は88歳以上の会員数、[] 内は昨年度会員数

	さいたま市	北足立南部	北足立北部	入間	比企
会員	463(31) [460]	453(25) [442]	221(17) [221]	709(41) [701]	286(23) [285]
新入会員	22 [18]	19 [21]	10 [11]	27 [30]	7 [20]
	秩父	児玉	大里	北埼玉	埼玉
会員	215(16) [213]	140(9) [137]	331(31) [331]	323(26) [336]	554(39) [552]
新入会員	9 [6]	6 [10]	12 [16]	7 [13]	26 [26]

・会員合計3,695名 [3,678名] ・88歳以上会員合計258名 [214名] ・新入会員合計145名 [171名]

支部情報 北足立南部支部 『川口班』退職校長会の活動内容

※今回は、魅力ある退職校長会を目指して、活発な活動を続けている川口班の運営方法を詳しく報告していただきました。

運営 会員数226名 会費3,000円 総会(5月) 役員会(年2回) 幹事・事務局会(年6回)

行事

1. 美術展=絵画・書・工芸・写真・俳句・盆栽等44点、総会前日搬入展示 各部活動スナップ掲示
2. 親睦旅行=小田原(石垣山一夜城・水産加工実習) 23名参加
3. 文学散歩=三田・麻布十番界限 41名参加
4. 祝賀・懇親会=(1)総会后(叙勲者祝賀) 毎年会員の半数約100名参加 (2)役員懇親会30名参加

クラブ

1. 俳句の集い=句会「四季を詠む」年4回、句集発刊、使用の公民館活動に参加し好評 12名参加
2. 健康教室=簡単ヘルシー料理教室、ウォーキング(土呂駅~新都心駅8km) 26名参加
3. 盆栽教室=実技(松竹梅の寄せ植え) 見学(秋、樹里安盆栽展) 18名参加
4. ゴルフクラブ=コンペ年4回(栃木皆川・栃木Dレイク・栃木大平台・群馬板倉) 21名参加
5. 写真クラブ=撮影会年2回(板橋赤塚植物園・井ノ頭公園) 事後研究会、年2回 15名参加
6. 釣りクラブ=海釣り(東京湾、シロギス 若洲海浜公園堤防 五目釣り) 旨魚食会 23名参加
7. パソコンクラブ=月2回、計18回(基本操作・管理・図表・ワード・写真挿入等) 12名参加
8. 絵画クラブ=26年新事業(初心者向け、スケッチ、水彩画等の基礎) 8名参加

※ 行事、クラブの日程を総会時に総て明示し、参加希望を全員からハガキで募っている。

教育支援

1. 地区別学校支援=市立83学校園を10地区に分け、会員の居住地、勤務校経歴等を勘察して、分担を決める。授業参観、学校公開、研究発表等には学校に赴き、助言、励まし支援をする。
2. 市教育行政への提言とし予算編成期に、市長、議長、教育長宛に持参提出。川口市は、市立高校3校を1校に統合。またフィンランドとの交流、学習環境の整備等課題が多い。提出に際しては、県退職校長会の決議文、要望書も添付している。

広報 会報誌として「柏樹」を刊行(年2回)している。総会欠席者の現況を6月号に掲載している。

◎平成26年度 埼玉県公立小学校校長会・埼玉県中学校校長会 会長及び副会長等名

小学校	会長	高瀬 浩(伊奈・小針北小)		中学校	会長	池野 和己(上尾・上平中)	
	副会長	深野 秀夫(羽生南小)	鹿川 豊(日高・高麗川小)		菅田 泉(上尾・大石中)		
		岩田 泉(桶川小)	金澤 清久(上里・神保原小)		平塚 俊夫(所沢・向陽中)		
事務局	山下 成明(さいたま・常盤小)	秋本 文子(羽生・新郷第一小)	新井 和弘(秩父・尾田蔭中)	副会長	春田 盛男(行田・西中)		
	上原 一良(川口・本町小)	角田 守(春日部・八木崎小)	安藤 盛光(さいたま・大原中)	永島 宣幸(滑川中)			
	事務局	川野 勉局長	鈴木光二次長	石原 完局員	事務局	河手俊二局長	島田恵美局員

埼玉県知事、埼玉県議会議長、埼玉県教育長へ下記“要望書”を
9月3日に提出しました。

「埼玉教育の振興等に関する要望書」(概要)

- 1 退職校長の豊かな体験と能力を活かし、学校教育・生涯学習等の支援に、幅広く貢献できる施策を図りたい。
 - (1) 退職校長の教育に係る専門性を重視され、各種審議会、県教育委員会推進諸事業等への一層の人材活用を図りたい。
 - (2) 退職校長の力量を活かすことのできる、管理職等への再任用について拡充を図りたい。
- 2 質の高い学校教育を実現するため、下記の諸施策について一層のご配慮、ご支援をお願いしたい。
 - (1) いじめをはじめ生徒指導上の問題解決のためには、教員が子どもと向き合う時間的余裕の確保が、極めて大切であり有効な手段となる。また、OECD「国際教員指導環境調査」の結果に見られる通り、日本の教員の多忙ぶりが明らかになった。このような状況を改善するために、教員の定数改善や事務量の軽減などに、特にご配慮をお願いしたい。
 - (2) 勤労意欲の向上や人材確保のために、人材確保法の堅持とその趣旨に照らした給与水準の確保、管理職手当引き上げ等、処遇改善を図る予算措置にご高配とご支援をいただきたい。
 - (3) 主幹教諭を県下公立小中学校へ配置できるようご高配を賜りたい。
 - (4) 定数内臨時的任用教員の早期解消に向けて、特段の努力をお願いしたい。
- 3 学習指導要領の円滑な実施と、指導の一層の充実を図るため、下記条件の整備に特段のご配慮をお願いしたい。
 - (1) 県教育委員会の実施する研究協議会の運営や資料作成のために、特段の予算措置をお願いしたい。
 - (2) 小学校外国語活動や理科に係る専科教諭の配置、また、教員研修、指導資料作成・配布等のための十分な予算措置をお願いしたい。
- 4 県教育委員会の推進する学力向上対策等の諸事業が、確実に成果を挙げるために適切な予算措置をお願いしたい。
 - (1) 県が検討を進めている「県独自の学力・学習状況調査」について、円滑かつ継続的な実施に向けた予算措置を図りたい。
 - (2) 国並びに県の「学習状況調査」の分析結果公表については、学校間、地域間での過剰な競争や問題が起ころぬよう慎重な配慮をお願いしたい。
 - (3) 「学校応援団」「子ども70万人体験活動」「小中一貫教育推進事業」の一層の充実を図るため、必要な予算措置を図りたい。
- 5 義務教育は、国の責任において行うべきものであり、義務教育費国庫負担の割合を2分の1に戻すべきである。また、「教育立国」を掲げる我が国として、公財政教育支出について格段のご理解とご支援をお願いしたい。
 - (1) 平成18年度より、義務教育費国庫負担の割合が2分の1から3分の1に減額されている。速やかに2分の1に復元できるようお力添えをお願いしたい。
 - (2) 公財政教育支出を他の先進国並みのGDP比5%以上を目標に一層尽力されたい。
- 6 退職公務員の生活を保障するため、共済年金受給者への給付の堅持と、高齢者医療制度の見直しによる負担増がないよう、特段のお力添えをお願いしたい。
 - (1) 共済年金制度の厚生年金制度への一元化の運用については、公務員の職務の特殊性、人材確保と勤労意欲の向上に最大限配慮すると共に、「既裁定者への給付額の確保」「再任用・継続雇用に係る法令の一層の整備・拡充」等に特段のご理解とお力添えをお願いしたい。
 - (2) 高齢者医療制度の見直しに当たっては、生活安定に配慮し、健康保険料や介護保険利用等の負担が過重にならないよう、ご理解とお力添えをお願いしたい。

全国連合退職校長会は、文部科学、厚生労働、総務の各大臣あてへ要望書を8月5日に手渡し、それぞれの事項について口頭で説明を行いました。

(埼玉県退職校長会が県に要望した事項以外で、主なものの概要は次の通りです。)

-
- 東日本大震災で甚大な被害をこうむった学校及び教育関係機関の復旧・復興のために、物的、人的な支援をさらに加速して行うよう尽力をされたい。
 - 国として、「教育の日」を制定されたい。
 - 親の責任や義務等を示した指針を策定し、その普及策を講じられたい。
 - 義務教育関係者の叙勲者数の増加と叙勲ランクの格上げに配慮されたい。
 - 勤労意欲を損なわないよう、在職老齢年金の支給停止基準の緩和を配慮されたい。